

小谷城跡と北条の宿散策コース

最寄駅：北条鉄道 北条町駅

約 6 km

一般向

約2時間

(休憩時間を除く)

所要時間の目安

北条鉄道
北条町駅スタート

約15分

五百羅漢

約35分

小谷城跡

約70分

北条鉄道
北条町駅ゴール

【問合先】

加西市観光案内所

(北条鉄道 北条町駅内)

TEL 0790-42-8823

コースガイド

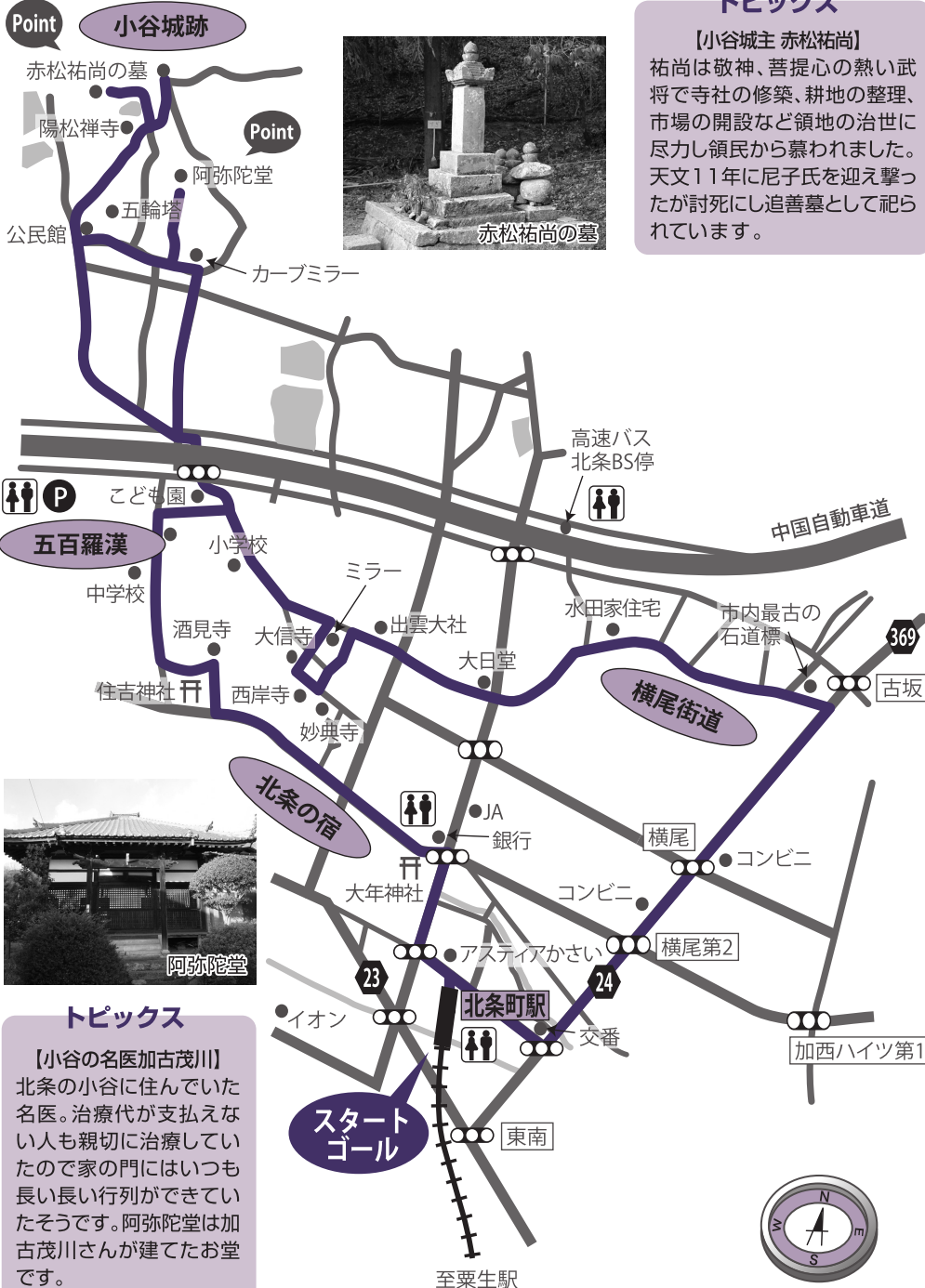
北条町駅を出て左手の交差点を右折し、銀行前の交差点を左折すると「北条の宿」に入る。古くからの商家の町並みが残る街道をゆっくりと楽しみながら歩こう。街道入口付近には、案内板と公衆トイレが設置されている。しばらく道なりに歩くと右手に酒見寺の門があるので入り、酒見寺と住吉神社の境内の中を通り抜け、細い路地を右折し学校のグラウンドの間を抜けると五百羅漢に到着。五百羅漢沿いの歩道を右折し、車道と合流したら左折。交差点の横断歩道を車に注意して横断し、中国自動車道の高架下を渡る。高架下を抜け左に進むと、三叉路があるので真ん中の道を進む。しばらく村道を道なりに歩くと右手に公民館があり、小谷城跡の案内看板が設置されている。公民館を過ぎた先のY字路を右へ進むと陽松禅寺があり、脇から登山道へ。標高約200メートルほどだが、中々傾斜が急なので頑張って登ろう。帰りは公民館の前の道を左折して道なりに進み2本目の道を左折すると阿弥陀堂がある。カーブミラーのある交差点を右折。そのまま中国自動車道の高架下を潜った後、直進歩道を道なりに進む。カーブミラーのある交差点を右折し、細い町内の路地へ入り、大信寺や西岸寺等を見学し元の道へ戻る。しばらく道なりに歩き水田家住宅がある横尾街道を散策。県道369号線と合流したら右折ししばらく歩き、交番のある交差点を右折しゴールの北条町駅へ到着。



北条の宿

イチオシ 小谷城跡

小谷城跡は北条町小谷地区の背後にそびえる標高218mの山上にあり、赤松家ゆかりの城跡です。登城口は、陽松禅寺脇にあって、急な傾斜もありますが、頂上には本丸跡の遺構もあり、播磨平野が一望できます。(住所：加西市北条町小谷)



赤松祐尚の墓

トピックス

【小谷城主 赤松祐尚】

祐尚は敬神、菩提心の熱い武将で寺社の修築、耕地の整理、市場の開設など領地の治世に尽力し領民から慕われました。天文11年に尼子氏を迎え撃ったが討死に追善墓として祀られています。

トピックス

【小谷の名医加古茂川】

北条の小谷に住んでいた名医。治療代が支払えない人も親切に治療していたので家の門にはいつも長い長い行列ができていたそうです。阿弥陀堂は加古茂川さんが建てたお堂です。

